

株式会社渡邊工務店

SDGsの取組

取組・活動内容	株式会社渡邊工務店の家造りは、住む人の暮らしを豊かにするだけでなく、社員、そして社会を豊かにする地球に優しい家造りです。CO ² 排出を抑える省エネルギー住宅や、持続可能で健全な山の育成にはかかせない間伐材を使用した住宅の普及、地元の木を地元で消費する「森の地産地消」や森林資源を循環利用する森づくりの活動を通じて、SDGsの実現に積極的に取り組んでいます。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 7, 9, 11, 12, 13	家庭用エアコン1台で家中の冷暖房ができ、同時に換気、空気浄化、加湿、除湿も行う次世代全館空調「マッハシステム」を採用し、多くのCO ² を排出するエアコンの使用量を格段に減らすことができる経済的かつ環境に優しい省エネ住宅の普及促進を行なっています。	家庭用エアコン1台で家中を快適にする、次世代全館空調「マッハシステム」導入住宅の施工実績 50棟/年
	社会 5, 8, 10	平和で平等な世界を実現するための第一歩として、まずは自分たちが働きやすい平等な環境を体現します。具体的には、交通事故削減に向けた取り組み、男女平等な労働環境で女性の社会進出を後押し、過度な残業を強いることなく、働きやすい職場環境の維持に取り組んでいます。	最終業務終了時間： 平日 19:00 土曜日 18:00
環境 6, 9, 12, 13, 14, 15	渡邊工務店は「植える・育てる(間伐などの手入れ)・収穫する・植える」というサイクルを構築し、森林資源を循環利用することで、森の新陳代謝を促し、地域の環境保全や地球温暖化防止につながる持続可能な森林づくりに取り組んでいます。 「森の地産地消」により輸送過程で排出されるCO ² を低減します。 間伐材を使用した家造りは、健全な山の育成につながり、土砂災害などの抑制にもなります。再利用不可能な集成材ではなく、資源である無垢の天然木を使用し、テクノロジーとの融合によって長寿命の住宅を建てる事で、大量の産業廃棄物が発生するスクラップ&ビルドを抑制し、温室効果ガスの発生を抑え、地球温暖化の防止と地球環境の維持に大きく貢献しています。	健全な森が生まれるサイクルを体感できる「植林ツアー」1回/年の実施 木の尊さをこれから先の未来に伝えます。	